

FOR DISCUSSION ONLY



「スマートかつ強靱な地域経済社会の研究会」 ご紹介資料  
デロイト トーマツグループ 松江英夫  
Deloitteグループ



MAKING AN  
IMPACT THAT  
MATTERS

since 1845

## プロフィール



## 松江 英夫 Hideo Matsue

デロイトトーマツグループ CSO(戦略担当執行役)

事業構想大学院大学客員教授  
中央大学ビジネススクール客員教授、

フジテレビ「Live News α」コメンテーター

経済同友会幹事、  
国際戦略経営研究会理事。

### 主な著書

『両極化時代のデジタル経営—ポストコロナを生き抜くビジネスの未来図』(ダイヤモンド社.2020年)

『自己変革の経営戦略～成長を持続させる3つの連鎖』(ダイヤモンド社.2015年)、など多数。

経営戦略・組織改革／M&A、経済政策が専門。  
デロイトトーマツグループに集う多様なプロフェッショナルの知見をグループ全体で共有し、より高い次元のインサイトやソリューションを継続的に創出・発信するためのグループ横断的なプラットフォームであるデロイトトーマツインスティテュート(DTI)の代表も務める。

1、コロナ禍のもたらしたもの  
＝“時間”と“場所”の固定概念からの解放  
（“ご近所”エコノミー・・・近隣経済圏）

2、構造課題の解決の鍵は“人財政策”  
・雇用の柔軟化（兼業・副業、企業間異動、等）  
・“社会として”の終身雇用

3、地域経済の持続的成長の方策  
・“新産業と雇用創出の好循環”をいかに作るか  
・・・・中央・地方、官民が連携したプラットフォームが重要  
例）ADXO（Area DX Organization）

# Area Digital Transformation Organization (以下、「ADXO」と呼ぶ)は、ローカルデジタルプラットフォームとして地域の社会課題をデジタル変革を通じて解決する

## ADXOの主な事業領域



# シンガポールではデジタル人財育成PF「TeSA」を通じ、デジタル人財のスキル定義からリスキリング及びアップスキリング、ジョブマッチングまで産学官で支援

## 【事例】シンガポール TechSkills Accelerator (TeSA) の取組・成果

- ✓ 情報通信メディア庁(IMDA)にて統合的にシンガポールのデジタル化を推進
- ✓ IMDAはTeSAを通じデジタル人財を育成。設立、立ち上げにS\$88M(FY16-18)、事業拡大にS\$145M(FY18-20)を割当

### アクション1 デジタル人財のスキル定義

- ✓ 事業者・個人に対し共通スキル・フレームワークを提供

#### 「Skills Framework for ICT」



#### 主要スキル領域

- データとAI
- インフラ
- ソフトウェア & アプリケーション
- 戦略とガバナンス
- オペレーションとサポート
- サイバーセキュリティ
- セールス & マーケティング

### アクション2 人財のスキル育成・認定

- ✓ 産学官での連携を通じ、幅広い人財育成策を提供
- ✓ 人財と企業によるトレーニングを繋ぐ場としてIM Talentポータルを運営

#### 人財育成策

Company-Led Training (CLT) programme

- ✓ 大手企業での雇用を通じスキルを醸成

Critical Infocomm Technology Resource Programme Plus (CITREP+)

- ✓ 政府・民間で最新テクノロジーのリスキリング・コース及び補助金を提供
- ✓ 追加でMOOC (Massive Open Online Courses) に対しても支援を開始

Professional Conversion Programme (PCP) for ICT

- ✓ PMETs (Professionals, Managers, Executives and Technicians)を対象とした新業種への配置支援プログラム(雇用前・雇用後にトレーニング)

SkillsFuture Study Awards for ICT Sector

- ✓ 選定された人財に対しトレーニング用の費用を一部補助

SkillsFuture Work-Study Programme (WSP)

- ✓ 学生に対し民間企業等によるWork-Studyプログラムを提供

Tech Immersion and Placement Programme (TIPP)

- ✓ ICT業界以外の人財をICT業界人財に転換させるためのトレーニング、メンターシップを提供(幅広いTIPPパートナーのプログラムを受講可能)

TeSA Mid-Career Advance

- ✓ 40歳以上の人財に対しリスキル・アップスキルを雇用を通じ実施(約500のロールを提供)

### アクション3 キャリア支援

- ✓ デジタル人財育成に向けたキャリア支援エコシステムを実現

#### 支援策

連携先

Physical Touchpoints

- ✓ デジタルスキル向上に向けたワンストップ支援窓口を運営

Workforce Singapore (WSG)

e2i (ジョブマッチングPF)

NTUC (全国労働組合会議)

SkillsFuture Career Advisors Programme

- ✓ デジタルスキル向上・キャリア形成に向けたメンタリングを提供

Singapore Computer Society (SCS)

Adapt & Grow Career Fairs

- ✓ WSGが主催するキャリア・フェアと連携したジョブ・マッチングの実施

Workforce Singapore (WSG)

SkillsFuture SG (SSG)

- ✓ TeSAを通じ2020年までに約50,000人分のトレーニングを実施。大半の参加者が、主要TeSAプログラムがキャリア形成に寄与したと回答(※)
- ✓ 2019年12月時点で1000人以上がグーグル等の業界大手によるトレーニングを受講。2020年予算でCLTをさらに拡大する旨を表明。